

せせらぎ Se Seragi



UKITA CLINIC

新生児蘇生法 (NCPR)

No.112号

発行日：2014年7月5日(土)

発行者：浮田 徹也

発行所：医療法人 浮田クリニック
せせらぎ会

〒520-0242 滋賀県大津市本堅田 6-36-1

☎077-574-3751 ☎077-574-3792

HP: <http://www.ukita.gr.jp>

✉ e-mail: kanpou@ukita.gr.jp

浮田クリニックで勤務してはや4ヶ月が経ちました。浮田クリニックの建っている場所は、堅田の中でも山の手という場所で非常に環境もよく現在開発・整備が進んでいる地域です。朝は鳥のさえずりが響き渡り、散歩やジョギングをする方々もたくさんお見受け致します。休日には公園や道路で元気に楽しく遊ぶ子供たちもたくさんいて、本当に幸せを感じるこの街に日々感謝しております。開発は進んでおり新しい家や道路が造られておりますが、自然もたくさんありクリニックの中から見える景色も素晴らしくいつも気持ちよく勤務させて頂いております。



さて今回のせせらぎでは、赤ちゃんについてお話ししたいと思います。ほとんどの赤ちゃんが出生後すぐに元気な産声をあげてくれますが順調な妊娠・出産を経過した場合においても、予想外の新生児仮死が発生することは稀ではありません。一般的に、出生時に胎外生活に必要な呼吸循環動態の移行が順調に進行しない事例は、全出産の約10%にみられ、さらにそのうちの約10%が積極的な新生児心肺蘇生法処置を要するとされています。一方では、こうした事例の90%は蘇生に成功すれば、基礎疾患が無い事例の大部分が蘇生できると報告されています。

そこで、この度、浮田クリニックでは大津赤十字病院 新生児科部長の中村健治先生をお招きして浮田クリニックで実際にいつも使用している分娩室で新生児蘇生法 (NCPR) の講習会を行いました。

私と浮田恵医師はこの NCPR のインストラクターの資格を持っているため、中村健治先生のお手伝いを一緒にさせて頂きました。

新生児蘇生法 (NCPR) とは、日本周産期・新生児医学会で、「すべての分娩に新生児蘇生法を習得した医療スタッフが新生児の担当者として立ち会うことができる体制」の確立を目指し、2007年7月から新生児蘇生法 (NCPR) 普及事業がスタートされました。今回、当院で行った講習会は5時間に及ぶ(専門)Aコースと呼ばれる講習会でした。スタッフはみんな頑張って講義を受けて、和やかな雰囲気の中で楽しく実習をしていました。皆が新生児蘇生に関わる同じ知識と技術を習得することでよりチームワークの結成も強まり、冷静で適切な処置を行う事ができます。

当院のスタッフは皆浮田クリニックでご出産を迎えられる全てのママ、パパに笑顔で自分たちの赤ちゃんを迎えてあげる事の



できるお手伝いを引き続き行っていきたいと考えておりますので、このような機会を定期的に設けてスタッフ一同一丸となって日々努力して参りたいと思います。

また、現在、浮田クリニックでは滋賀医科大学付属病院 小児科より毎週火曜日と土曜日には赤ちゃんの診察と乳児健診に新生児専門医師に来て頂いております。浮田クリニックでお生まれになった赤ちゃん全員が入院中に新生児専門医師による診察を受ける事ができ、さらに産後の乳児健診でも診察を受けてもらえますので退院後でもママに十分安心して頂ける事と思います。

今後も浮田クリニックではママと赤ちゃんの安心のためにさらに精進していきたいと考えております。

[浮田真吾]

新生児一過性多呼吸 (TTN)

子宮内では肺液に満たされていた肺は、出生後すぐに空気膨らみ呼吸が確立します。

肺を満たしていた肺液の吸収は分娩開始とともに始まり、産道通過の圧迫と第一啼泣によって起こる空気による肺の拡張も関与していると考えられています。これらの機序のうちいずれかが乱れても呼吸確立に影響し、肺の適応障害により新生児一過性多呼吸 (TTN) を発症すると考えられています。

一般的に、陣痛発来前の帝王切開では、産道を通することなく出生に至るため、新生児一過性多呼吸 (TTN) の発症率が少しくなります。肺水が吸収されるまでは、多呼吸、呻吟、陥没呼吸、チアノーゼなどの呼吸窮迫症状を呈します。多くの場合は、生後数日のうちに軽快し、特に後遺障害を残すことはありません。しかし、稀に人工呼吸器等の管理を必要とすることもあります。

新生児黄疸

赤ちゃんは大人に比べて多血であり赤血球の寿命も短くビリルビンの処理能力が低く腸管からの吸収量も多いため、体のビリルビンが多くなりやすい状態にあります。このビリルビンが黄疸の原因であり、皮膚の色や眼の結膜の色が少し黄色くなる事があります。

生後新生児黄疸は時期によって早発黄疸、生理的黄疸、遷延性黄疸、の3つに分けられます。早発黄疸は生後24時間以内に見られる黄疸、生理的黄疸は生後2日～2週間程度に見られる黄疸、遷延性黄疸は生後2週間以上見られる黄疸です。

早発黄疸は注意が必要で血液型不適合、敗血症等があり、遷延性黄疸には、ほとんどの場合は母乳性黄疸中では肝炎、先天性胆道閉鎖症等の場合もあります。黄疸が基準値を超えた場合には光線療法の適応となります。



マタニティーヨガ

マタニティーヨガのインストラクターによる教室で実施されています。4階のお部屋からの景色もお楽しみください。
当院分娩の方：1000円、他院分娩の方：1500円

ママのご褒美エステ

プロのエステティシャンによる極上のエステを当院専用エステルームにて入院中1回提供させていただきます。

パソコンホームページ (<http://www.ukita.gr.jp>)

- ・トップページ (お知らせの欄、診療日程カレンダー)
- ・産科と婦人科のページ (入院、食事、各種教室、指導) (癌検診、不妊症、更年期障害)
- ・漢方治療のページ (漢方治療)
- ・各検診と予防接種のページ (健診、ブライダルチェック、予防接種)
- ・当院の施設案内、当院への交通 (車、J R)

マタニティクラスのご案内

場所: 当院4階 多目的ルーム 申込方法: 申込ノートでご予約お願いします。



立会分娩ご希望の方は特にご参加をお勧めします。(申込ノートにお名前のご記入をお願いします。)

マタニティクラスでは院内冊子の「HELLO BABY」にそって、お話をすすめていきます。ご夫婦でのご参加も多くご主人様もお気軽にご参加ください。参加時には「HELLO BABY」「母子手帳」を忘れずにお持ち下さい。



マタニティヨガ
14:30-16:00

7月3日(木)・17日(木)

前・中期-マタニティクラス
13:30-15:30

7月19日(土)

後期-マタニティクラス
13:30-15:30

7月24日(木)

従業員募集

看護師、助産師 (常勤、パート)、清掃業務従業員。
面接：随時、各種保険加入、賞与：年2回、交通費支給。

一緒にお仕事しませんか？





お祝いディナー（専用レストランでフルコース） 食事（和食 洋食） 季節により、多彩なメニューをご用意しています。



ヨガ



エステ（入院中1回無料）

妊婦健診 携帯またはパソコン予約

この度、当クリニックではWEB（携帯・PC）予約システムを導入しています。午前診・午後診の「順番取り」となります。

（時間指定の予約ではありません。）

「妊婦健診」のみ予約をお取りいただけます。

妊婦健診WEB予約受付時間

午前9：15～午後12：15

午後4：45～午後6：45

ご来院窓口受付時間

午前8：30～午後12：30

午後4：30～午後7：00

※受付時間内であればWEB予約終了後でも来院窓口受付をさせていただきます、予約の方が多い場合は待ち時間が長くなる事があります。

※予約の方は余裕を持ってご来院ください。



提携病院との密な連携診療

当院は、

- ・大津赤十字病院 産婦人科、新生児科
- ・大津市民病院 産婦人科
- ・滋賀医科大学付属病院
- ・京都大学医学部付属病院
- ・京都第一赤十字病院 産婦人科



の病院と提携していますので、妊婦さんや赤ちゃんに何かあればすぐに連携して診察に当たりますのでご安心ください。

胎児スクリーニング外来

妊娠20～24週で妊婦健診中1回20分程度時間をかけて行います。

月曜日・水曜日 午後2時～3時30分

健康保険証の確認

保険証は毎月確認することになっています。保険が使えなくなると困りますから、保険証の変更は、早急に受付に連絡して下さい。

予防接種 ワクチン接種

子宮頸癌予防ワクチン、インフルエンザ、BCG、四種混合（DPT-IPV）、三種混合（DPT）、麻しん・風しん（MR）、日本脳炎、水ぼうそう、ポリオ、ロタウイルス、おたふくかぜ、Hib（インフルエンザ菌b型）、肺炎球菌ワクチン（小児用 プレベナー）（高齢者）、その他

AABR検査(自動聴性脳幹反応検査)

浮田クリニックでは、入院中に全ての赤ちゃんに聴覚スクリーニング検査を行います。聴覚検査はなかでも信頼性の高いAABR検査です。赤ちゃんに刺激音を聞かせて脳波を測定し、脳波の波形により自動的に聴力の異常を見つけ出す検査です。額に脳波の電極を貼り、耳にヘッドホンをあてるだけで、体には全く害はありません。簡単な検査ですが、非常に高い正確さで先天性難聴が発見できます。



外来用診療時間		月	火	水	木	金	土	日
午前診療(午前9時～午後12時30分) 乳児健診(午前10時～12時)								
産科	副院長	院長	副院長	院長	副院長	副院長	女性 医師	—
婦人科	院長	副院長	院長	院長	院長	院長		—
乳児健診	—	—	—	—	—	滋賀医大 小児科医		—
産後健診・予防接種・胎児スクリーニング(午後2時～午後3時30分)								
産後健診	院長	—	院長	—	—	—	—	—
予防接種			副院長					
胎児スクリーニング	副院長		副院長					
午後診療(午後4時30分～午後7時)								
産科	副院長	—	院長	—	副院長	—	—	—
婦人科	院長		副院長		院長			

院 長：浮田徹也 副院長：浮田真吾
※土曜日は、女医外来を含め産婦人科3診と小児科1診の4診になります。

- 女性医師外来(土曜日)：浮田恵医師と京大病院の女性医師が毎週土曜日に担当。
- 胎児スクリーニング外来(月・水曜日 14:00～15:30 1名20分 予約制)
当院分娩予約の方 3000円 他院分娩予約の方 5000円
- 乳児外来：毎週土曜日には、滋賀医大 小児科医による健診を行います。
- アフターデリバリーサポート(母乳相談：月～土、育児相談：月・水・土)：乳房マッサージ。赤ちゃんとの関わり。電話予約制。
- 不妊外来(月～土)：タイミング指導やホルモン治療を行います。旦那さんの精子検査もしています。
- 更年期外来(月～土)：ホルモン治療や漢方治療を行い総合的な診察を行います。
- 漢方外来(月～土)：内科、小児科、皮膚科、産婦人科、整形外科、耳鼻科、眼科など全科の漢方薬による治療

豆知識 お産の歴史②～奈良時代

奈良時代はの人口の半分は10代前半でした。多産多死の時代で、乳幼児死亡率は50%強。平均寿命は30代と短かったため10代から40代まで出産を繰り返していました。
万葉集の中に「銀も金も玉も何せむにまされる宝子にしかめもや」という山上憶良の歌があるが、これは出産・育児を詠んだ歌として知られています。また、古事記や日本書紀に産殿を使って分娩したという記載や湯女(ゆおも：湯浴をする女性)という言葉がみられ分娩介助をする女の存在があった事も分かります。

分娩予約

妊娠20週までに受付で予約して下さい。ご予約には、**分娩・入院予約申込書**が必要です。予約された方には、**入院誓約書、直接支払い制度合意書**をお渡しします。

アフターデリバリーサポート(助産師)(電話予約)

退院した後のママと赤ちゃんの母乳相談をプロの助産師がサポートします。授乳や赤ちゃんの体重の増え方、ミルクの飲み具合等について何でもご相談下さい。
母乳相談：月～土
育児相談：月・水・土



産後健診 ベビー健診(電話予約)

産後健診と1ヶ月、2ヶ月、3ヶ月健診(有料)、4ヶ月健診(公費)をしています。
日時：毎週月、水曜日 午後2時～3時(院長)、土曜日 午前10時～12時(滋賀医大 小児科医)

分娩生活

正常分娩の場合、入院日を含め、初産婦の方は6日間、経産婦の方は5日間です。当院では立会い分娩を推奨しています(帝王切開を含む)。調乳及び飲み水は還元水を使用しています。

里帰り出産を予定されている方へ

当院は里帰り出産を受付けています。妊娠19～22週(母体と赤ちゃんの状態をチェックします)にスクリーニング外来にて診察いたしますので、ご予約をお願いいたします。当院での妊婦健診は妊娠34週から受けてください。

入院食(手作り)

厨房スタッフの作る心のこもった手作り料理です。旬の素材、味付け、メニュー…など、絶えず工夫し研究しています。パンも焼き立てを用意します。退院前日、当院4階のレストランでディナーをお楽しみください。

産科医療補償制度

分娩により重度の脳性麻痺となった児及びその家族の経済的負担を補償し、原因分析と再発防止策を講ずるための制度。当院で通院方に、登録証を発行しています(妊娠16～22週)。詳細は受付でお聞きください。